



事業報告書

(自)平成31年 4月 1日
(至)令和 2年 3月31日

社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会

目 次

【重点目標に対する経過報告】	3
【法人運営・管理】	3
1. 総務部門	
2. 労務管理部門	
3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営	
4. 共同募金関係	
【地域福祉事業】	10
1. 相談事業	
2. 貸付事業	
3. 子育て支援事業	
4. 生活支援事業	
5. 社会参加・交流事業	
6. 総合福祉的事業	
7. 災害・緊急支援事業	
【ボランティアセンター事業】	22
1. 相談・登録・紹介	
2. 広報・啓発	
3. 参加・育成	
4. ボランティアの連携・交流	
【介護保険等事業】	26
1. 居宅介護支援事業	
2. 訪問介護事業	
3. 通所介護事業	
4. 福祉用具貸与事業	
5. 福祉タクシー事業	
【障害者総合支援事業】	27
1. 居宅介護事業	
2. 行動援護事業・重度訪問介護事業	
3. 移動支援事業	
4. 生活介護事業	
5. 就労移行支援事業	
6. 相談支援事業	
7. 障害者日中一時支援事業	

令和元年度

社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会 事業報告

事業計画に基づき、役職員をはじめ行政、各種関係団体等との連携を図り地域住民の協力のもと、地域福祉推進のため次のとおり事業を実施しましたので報告いたします。

【重点目標に対する経過報告】

近年多発している自然災害に備え、災害ボランティア活動の基本方針となる「下妻市社会福祉協議会災害ボランティアセンター運営マニュアル」を策定し職員間の共通理解と意識の確立を図るとともに、支部長連絡会では地域での防災活動の意識付けを目的に「災害時における地域の取り組み」について研修会を実施しました。

また、支部長連絡会会則の策定、小地域福祉活動の実践に向けた北茨城市大津支部の視察研修を実施し支部長連絡会の組織強化に努めました。

【法人運営・管理】

1. 総務部門

(1) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

回数	開催	会場	議 事
1	令和元年 6月13日	下妻市役所	・ 福祉用具貸与事業運営規程の廃止について ・ 特定福祉用具販売事業運営規程の廃止について ・ 一般乗用旅客自動車運送事業運営規程の廃止について ・ 自家用自動車有償運送事業運営規程の廃止について ・ 理事及び監事の推薦について ・ 評議員候補者の推薦について ・ 平成30年度事業報告について ・ 平成30年度会計収入支出決算について ・ 監事の監査報告について ・ 定時評議員会の招集について ・ 会長及び常務理事の職務執行状況について
2	令和元年 7月1日	下妻市役所	・ 会長及び副会長（2名）の選任について ・ 常務理事の選任について

3	令和2年 3月24日	下妻市役所	・令和元年度会計収入支出補正予算（第1号）（案）について ・定款の一部改正について ・処務規程の一部改正について ・職員就業規程の一部改正について ・嘱託職員就業規程の一部改正について ・臨時職員就業規程の一部改正について ・訪問介護事業運営規程の一部改正について ・指定居宅介護事業運営規程の一部改正について ・会長専決規程の制定について ・下妻社協ケアセンター地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス事業運営規程の制定について ・下妻社協ケアセンター生活介護事業運営規程の制定について ・通所介護等事業運営規程の廃止について ・基準該当生活介護事業運営規程の廃止について ・理事の推薦について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度会計収入支出予算（案）について ・評議員会の招集について ・会長及び常務理事の職務執行状況について
---	---------------	-------	---

②評議員会

回数	開催	会場	議 事
1	令和元年 6月28日	下妻市役所	・平成30年度事業報告について ・平成30年度会計収入支出決算について ・福祉用具貸与事業運営規程の廃止について ・特定福祉用具販売事業運営規程の廃止について ・一般乗用旅客自動車運送事業運営規程の廃止について ・自家用自動車有償運送事業運営規程の廃止について ・理事及び監事の選任について
2	令和2年 3月27日	下妻市役所	・令和元年度会計収入支出補正予算（第1号）（案）について ・定款の一部改正について

			・処務規程の一部改正について ・職員就業規程の一部改正について ・嘱託職員就業規程の一部改正について ・臨時職員就業規程の一部改正について ・訪問介護事業運営規程の一部改正について ・指定居宅介護等事業運営規程の一部改正について ・会長専決規程の制定について ・下妻社協ケアセンター地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス事業運営規程の制定について ・下妻社協ケアセンター生活介護事業運営規程の制定について ・通所介護事業運営規程の廃止について ・基準該当生活介護事業運営規程の廃止について ・理事の選任について ・令和2年度社会福祉法人下妻市社会福祉協議会事業計画（案）について ・令和2年度社会福祉法人下妻市社会福祉協議会会計収入支出予算（案）について
--	--	--	---

(2) 苦情解決体制の強化

施設内へのポスター掲示により、利用者への制度の周知を図りました。

事業所名	苦情件数	対応中件数	解決件数	未解決件数
ぷらっとほーむ	1 件	0 件	1 件	0 件
砂沼荘	0 件	0 件	0 件	0 件
社協ケアセンター	1 件	0 件	1 件	0 件
ひばりの	0 件	0 件	0 件	0 件
事務局	0 件	0 件	0 件	0 件

(3) 広報・啓発活動

① 広報紙「ふくしものがたり」等の発行

紙面の構成や掲載写真等を工夫し、わかりやすく、関心を持っていただける紙面づくりに努めました。

内 容	発 行	配布先
社協広報紙「ふくしものがたり」	年6回（256号～261号）	市内全戸
社協会員会費募集広報紙	年1回	



社協広報紙「ふくしものがたり」



社協会員募集広報紙

②ホームページ

最新の情報を閲覧しやすく、また分かりやすく伝えることができるよう、ホームページの運営を心掛けました。



社協ホームページ

③その他の広報

- ・SNS（ツイッター）を活用し、下妻市の地域福祉に関する情報を随時発信しました。
- ・下妻市社会福祉協議会のPRを目的に、ポロシャツ及びジャンパーを作成しました。



社協ジャンパー

(4)会員増強運動の実施

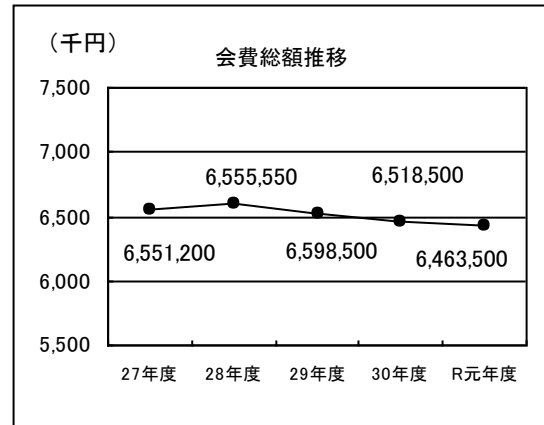
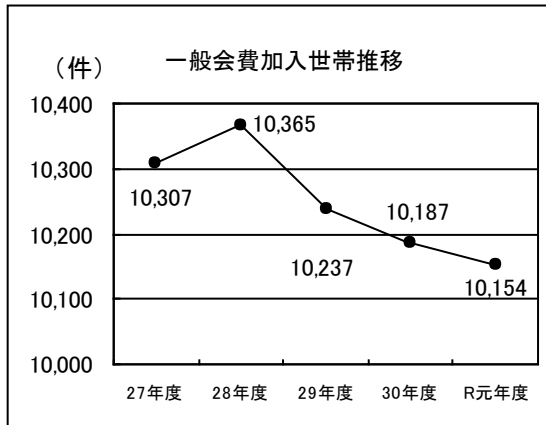
会費を財源とする事務事業を明確にした予算編成、執行管理を行いました。

<説明会等の開催>

種類	開 催	会 場	内 容	対象者
一般会費	4月24日	下妻市役所第二庁舎	取りまとめ依頼	支部推進員
特別会費	5月30日	下妻市役所第二庁舎	取扱説明	支部代表者

<加入実績>

種類	会員数	会費額	対目標額
一般会費	10,154世帯	5,077,000円	100.4%
特別会費	246件	1,358,000円	104.6%
計	—	6,435,000円	101.2%



2. 労務管理部門

(1) 職員研修の実施

社協の自主研修の他、下妻市役所、全国・茨城県社会福祉協議会主催の研修会に参加しました。

研 修 内 容	延べ参加人数
管理監督職員研修（ハラスメント防止等）、メンタルヘルス研修、他	63 人

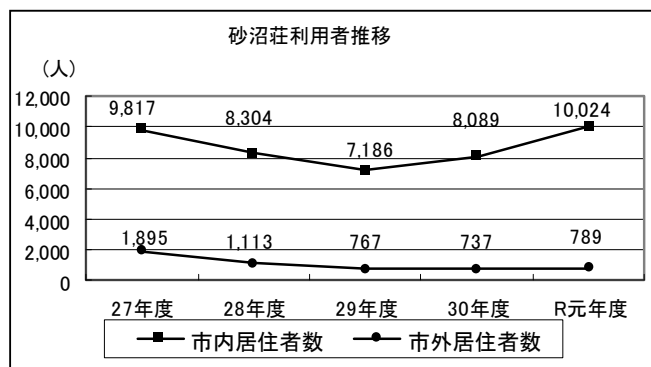
(2) ストレスチェックの実施〔新規〕

メンタルヘルス不調を未然に防止することを目的に、全職員を対象にストレスチェックを実施しました。（63 人実施）

3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営

① 福祉センター「砂沼荘」

区 分	利用者数
市内居住者	10,024 名
市外居住者	789 名
計	10,813 名



子供から高齢者まで利用できる健康増進施設として、下記の講座を開催しました。

講座名	開催日	延べ参加人数
ちびっこひろば（サロン）	毎月 第 1 火曜日	163 組 370 名
健康体操教室	毎月 第 1・第 2・第 3 水曜日 第 2・第 3・第 4 火曜日	1,685 名
シルバーリハビリ体操	毎月 第 3 火曜日	220 名
スクエアステップ	毎月 第 2・第 4 火曜日	896 名
認知症予防音楽ケア体操	毎月 第 1 火曜日	312 名
男性のための脳トレ・筋トレ	毎月 第 3 水曜日	93 名
		計 3,576 名

②下妻市福祉センター「シルピア」

利用団体	利用回数	延利用者
市内 1 団体	8 回	36 名

③下妻福祉センター「シルピア別館」

利用団体	利用回数	延利用者
市内 4 団体	253 回	4,924 名

④下妻市心身障害者福祉センター「ひばりの」「福祉ふれあいハウス」 利用はありませんでした。

4. 共同募金関係

(1)共同募金運動への協力

社協が自主的に行う事業の重要な財源となっている赤い羽根共同募金運動は、茨城県共同募金会との申し合わせ事項に基づき、下妻市共同募金委員会の業務として全面的に協力し事業を展開しました。



(2)助成金交付事業

①地域福祉助成事業

社協広報紙、チラシ、ホームページを活用し事業の周知を図りました。

<助成実績>

時期	No.	申請事業	団体名	決定額
第 1 期	1	非常時の電源確保事業	下宮地区自主防災会	200,000 円
	2	春の女子会 2019 & BONDance	Shi ♥ Shimai (ししまい)	200,000 円
	3	かみつま朝市開催事業	かみつま朝市実行委員会	200,000 円
	4	お囃子を子供たちに伝え、地域を元気にする事業	松岡囃子会	200,000 円
	5	居住地域の環境整備事業	黒駒ふるさとクラブ	200,000 円
	6	鎌庭花見大会	鎌庭花見大会実行委員会	171,200 円
	7	高齢者の食と健康のサポート事業	食と健康のサロン in 三新	200,000 円

第2期	8	下妻市菊花会会員ユニホーム購入事業	下妻市菊花会	88,000 円
	9	救助ボートの整備による地域防災意識の高揚	山尻自主防災会	160,000 円
	10	どんど焼き	青少年を育てる市民の会 高道祖支部	100,000 円
	11	第3回たかさいふれあいの集い	社協高道祖支部	104,800 円
	12	環境美化推進事業	宗健クラブ	126,400 円
第3期	13	地域環境整備、住民融和及びたすけあい活動	羽子自治会	200,000 円
計				2,150,400 円



お囃子を子供たちに伝え地域を元気にする事業



居住地域の環境整備事業



春の女子会 2019 & BONDance



環境美化推進事業

②地域福祉活動支援事業

住民同士が参加・協力して取り組む住み良いまちづくり事業を行う団体並びに当事者団体活動の支援を目的に助成金を配分しました。

<助成実績>

No.	申請事業	決定額
1	「とばのえ」子ども夏まつり事業	75,000 円
2	「心身障害児者父母の会」療育キャンプ事業	92,000 円
3	たまり場「ゆい」運営事業	80,000 円
4	「総上」納涼盆踊り&屋台村	100,000 円
計		347,000 円



「とばのえ」子ども夏まつり事業



「心身障害児者父母の会」療育キャンプ事業

③活動助成事業

地域の特色を活かした福祉活動の取り組みを推進していくため、各支部及び下記の各団体に助成金を配分しました。

＜団体助成金＞

助成先	件数	金額
支部社協	8件	1,878,000円
自治区長連合会	1件	322,140円
民生委員児童委員協議会	1件	246,000円
合 計	10件	2,446,140円

【地域福祉事業】

1. 相談事業

(1)心配ごと相談事業（市受託事業）

法律相談を月3回開催しました。

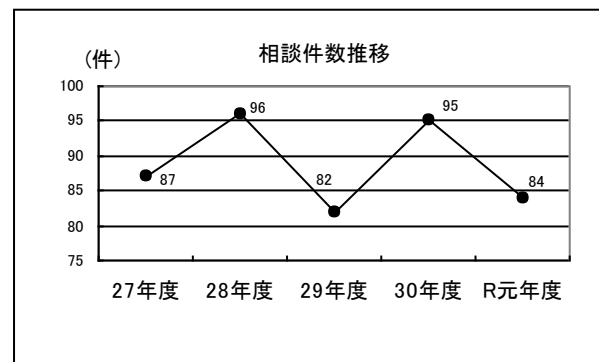
＜実績報告＞

内 容	開 催	件 数
法律相談	35回 (第2・3・4火曜)	84件

※相談員8名・弁護士3名

＜相談内容＞

相談内容	延べ件数	相談内容	延べ件数
借金問題	5件	財産	6件
事故等	5件	隣人	8件
金銭の貸し借り	8件	家族	3件
離婚	20件	友人	0件
子供の養育・親権	4件	職場	4件
住居	3件	相続	15件
土地（不動産）	5件	その他	11件
架空請求	0件	—	—
合 計			97件



(2)乳幼児発達相談事業（ポータージ発達相談事業）一部市補助事業

- ・個別指導：毎月5回の指導日を設けました。

相談予定日に来られなかった親子に対し、臨時の相談日を設け対応しました。

- ・集団指導：第1、3火曜日指導のほか、第2、4火曜日に「親子遊び教室」を一般の方も参加しやすい内容で行いました。

開催内容		実施回数	臨 時	実利用者
個別指導	第1金曜	12回	1回	32名 (新規相談者20名)
	第2木曜	12回	1回	
	第3金曜	12回	5回	
	第4木曜	12回	5回	
	第4金曜	12回	0回	
集団指導	第1火曜	10回	0回	53名(親23名・子30名)
	第3火曜	10回	0回	

2. 貸付事業

(1)生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

資金の貸付をスムーズに行うため、県社協と連携しながら手続きを行いました。

資金種類	昨年度末	新規	完済等	本年度末	滞納
1 福祉資金					
福祉費	7	1	2	6	3
緊急小口資金	6	0	2	4	4
緊急小口資金・特例	0	0	0	0	0
2 教育支援資金					
教育支援費	5	0	1	4	4
就学支度費	3	0	0	3	3
3 総合支援資金					
生活支援費	19	1	0	20	19
住宅入居費	0	0	0	0	0
一時生活再建費	0	0	0	0	0
4 不動産担保型生活資金					
一般世帯向け	1	0	0	1	0
要保護世帯向け	1	0	0	0	0
5 臨時特例つなぎ資金					
臨時特例つなぎ資金	1	0	1	0	0
計（件）	43	2	6	39	33

※年間相談件数延31件

(2)小口資金貸付事業

相談件数	貸付	償還	完済件数
44件	16件 466,000円	18件 272,000円	12件

未償還金額 3,157,500 円（滞納分を含む）

滞納件数 66 件

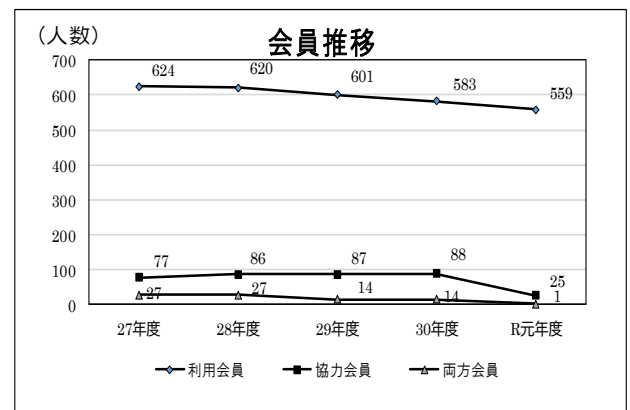
3. 子育て支援事業

(1)ファミリーサポートセンター事業（うえるきっず含む）市受託事業

- ・会員登録を整理し継続の確認を行いました。
（利用会員は、お子さんが12歳になることで自動的に退会となります）
- ・関係機関へ相談があった場合、事業説明ができるよう協力を依頼しました。

<会員状況>

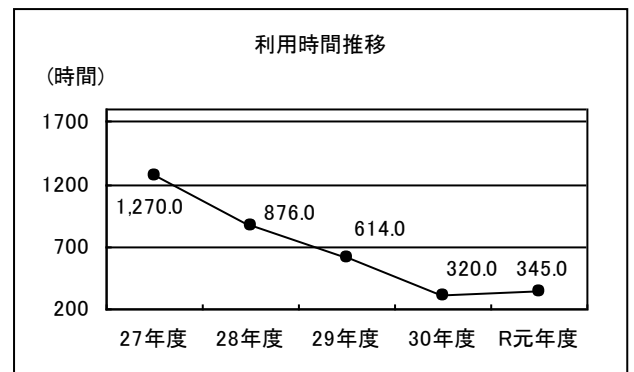
会 員	前年度末	増	減	本年度末
利用会員	583 名	42	66	559 名
協力会員	88 名	0	63	25 名
両方会員	14 名	0	13	1 名
計	685 名	42	142	585 名



<ファミサポ：利用実績>

内容	利用時間
時間内	214.5 時間
時間外	0 時間
割増	130.5 時間
計	345.0 時間

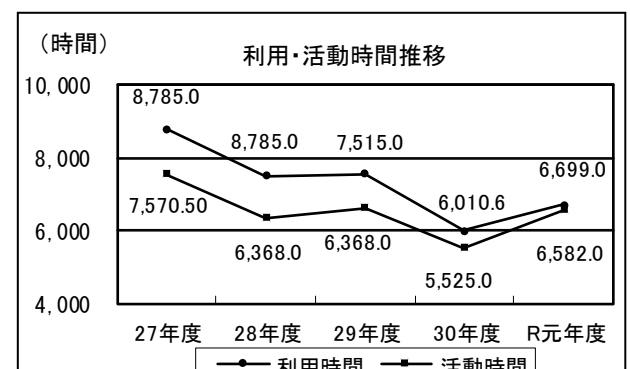
※ファミサポは利用会員宅又は協力会員宅でのお預りのサービス



<うえるきっず：利用・活動実績>

内容	利用時間	活動時間
時間内	6,046.5 時間	5,699 時間
時間外	652.5 時間	883 時間
計	6,699 時間	6,582 時間

※うえるきっずは託児施設（社協隣接）でのお預りサービス



<利用内容及び件数：ファミサポ・うえるきっず合算>

内 容	件 数
保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	259 件
小学校からの児童の迎え及び預かり	47 件
放課後学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	47 件
放課後学童クラブへの送り	4 件
保育園や小学校が休みの時の援助	364 件
保育園入所前の援助	309 件
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	286 件
他の子供の学校行事の場合の援助	86 件
保護者等の買い物等外出の場合の援助	190 件
合 計	1,592 件

<協力会員定例会>

開 催	会 場	内 容	参 加
4月15日	うえるきっず託児室	共通理解・託児室清掃	10名
R2. 3月10日	うえるきっず託児室	共通理解と意見交換	8名

(2) 協力会員養成講座・交流会

【在宅福祉サービスセンター事業合同開催】

開 催	会 場	内 容	参 加
8月 7日	下妻公民館	大人も子供もみんな大好きメニュー 講師：大宝保育園 栄養士	11名
10月 8日	下妻公民館	AEDを使った救命救急 講師：下妻消防署員	23名
R2. 1月28日	下妻公民館	感染症予防と対策 講師：市保健センター 保健師	11名
2月13日	砂沼荘	あおぞら・ファミサポ・個人ボランティア 合同交流会	24名



AED を使った心肺蘇生法を学びました（救命救急法）



普段交わることのない 3 事業の活動者を集め交流会を開催しました（合同交流会）

(3)子育てひろば事業

<サロン開催状況>

サロン名称	会 場	回数	延べ参加人数
ひまわり会	リフレこかい	10回	311名
親子遊び教室	リフレこかい	20回	222名
親子サークルひまわり	リフレこかい・特別支援学校	23回	366名

<子育てひろば連絡会・研修>

開 催	内 容	参加
1 月 20 日	年間活動報告、情報交換	10 名

<「子育て支援を考えるワークショップ」の開催>

日 時	会 場	参加者	内 容
6 月 25 日	リフレこかい	親 13 名 子 13 名	子育てを楽にするポイント 「おんぶに抱っこ」
11 月 16 日	小貝川ふれあい公園 バーベキュー場	親 21 名 子 28 名	お父さんの焼きいもタイム
12 月 7 日	砂沼荘	親 10 名 子 10 名	怒らない子育て&体を使った遊び方
R2. 1 月 14 日	砂沼荘	親 16 名 子 16 名	お父さんの七輪タイム

※特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城（子育て世代を応援するNPO法人）と共催

4. 生活支援事業

(1)生活支援事業

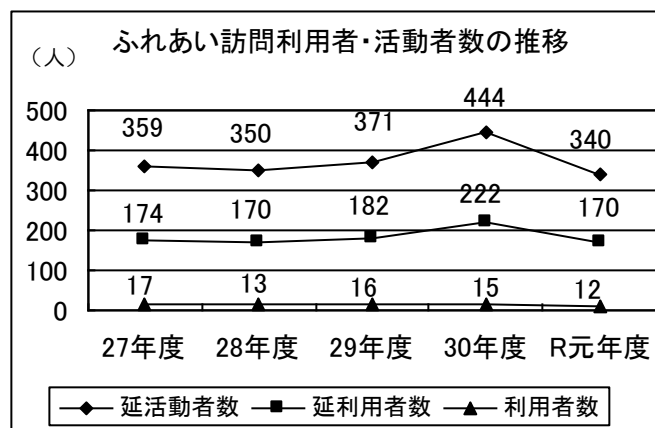
ひとり暮らし高齢者の方を対象に、ふれあいや安否確認を目的とした傾聴訪問、絵手紙やカレンダーのお届けを行いました。

【ふれあい訪問事業】

傾聴ボランティア「よりそい」が2名
1組体制で利用者宅への訪問活動を行いました。

<サービス利用者人数>

利用者数	延べ利用者数	延べ活動者数
12 名	170 名	340 名



【ふれあいお届け事業】

季節感のある絵手紙やカレンダーをお届けしました。

① 絵手紙

実施月	件数
8月	308件
12月	295件
計	603件

※書き損じハガキを活用

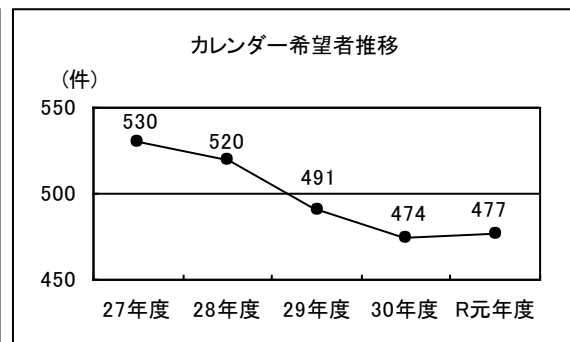
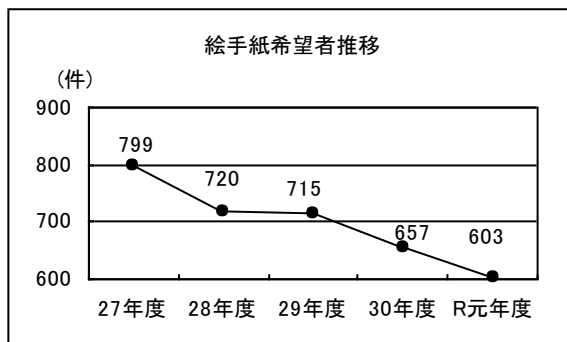
※ボランティアサークルの協力により作成

(絵手紙クラブ コスモス・千代川さくら・大宝すみれ・ふれあい交流会)

② 社協オリジナルカレンダー

実施月	件数
12月	477件

※民生委員児童委員協議会の協力により配布いただきました。



(2) 在宅福祉サービスセンター事業（あおぞらサービス）市受託事業

地域で開催しているサロンやボランティア交流会などにおいて広報活動を行い、事業の周知を図りました。また、協力会員の資質向上や増員を目的として研修会を開催し、6名の増員となりました。利用会員については19名の新規登録がありました。

＜研修会・交流会＞

【ファミリーサポートセンター事業合同開催】

開催	会場	内容	参加
8月 7日	下妻公民館	大人も子供もみんな大好きメニュー	11名
10月 8日	下妻公民館	AEDを使った救命救急	23名
R2. 1月28日	下妻公民館	感染症予防と対策	11名
2月13日	砂沼荘	あおぞら・ファミサポ等合同交流会	24名



簡単に作れて栄養もある「誰もが大好きなメニュー」を作りました（調理実習）

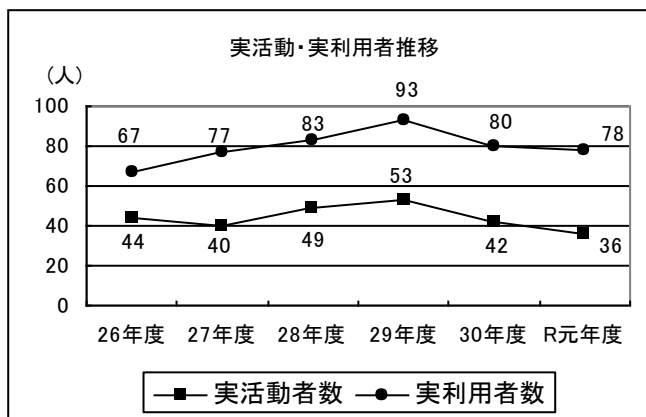


手洗いチェッカーを使って、正しい手洗いを学びました（感染症予防と対策）

※在宅福祉サービスセンター事業が相互援助の助け合い活動であることをPRするため協力会員の他、一般の方も対象とし募集を行いました。

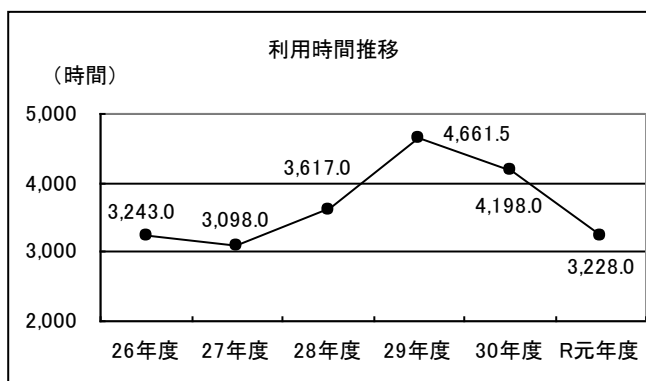
<会員状況>

利用会員	登録会員	300名
	実利用者	78名
協力会員	登録会員	67名
	実活動者	36名



<利用状況>

内 容	計
家事支援	2,581.8時間
話し相手	549.7時間
通院介助	67.5時間
その他	29時間
合計	3,228時間



(3)日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

本年度 17 件の新規相談があり、11 件契約となりました。

専門員に関する研修会へ参加しスキルアップを図った他、成年後見制度等の研修会へ参加し、法人後見等の情報収集を行いました。

生活支援員については、ギャンプル依存に関する研修会へ参加し能力向上を図りました。

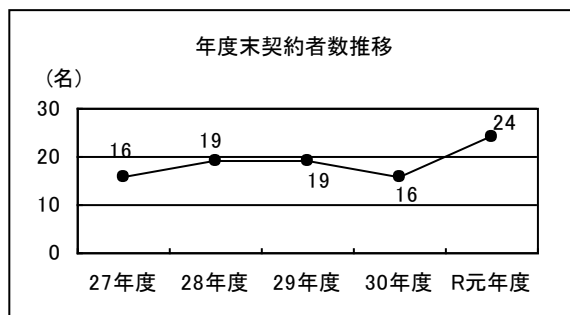
<研修会・会議への参加>

開 催	内 容
4月11日 23日	精神保健福祉基礎講座「精神疾患の理解、面接技術」など
6月10日	日常生活自立支援事業「新任専門員研修会」
7月17日 18日	日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修会Ⅰ」
8月30日	成年後見研修会「成年後見制度の基礎知識と必要性について」
12月 2日	日常生活自立支援事業「生活支援員研修会」
R2. 2月17日	日常生活自立支援事業「専門員会議・研修会」
2月20日	成年後見研修会「権利擁護における社会福祉協議会の役割」など

<契約状況>

内 容	前年 度末	新規 契約	解約	本年 度末
認知症高齢者	7	7	3	11名
知的障害者	3	0	0	3名
精神障害者	6	4	0	10名
その他	0	0	0	0名
計	16	11	3	24名

※契約締結審査会への審査依頼 0件



<契約者居所>

内 容	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	計
在 宅	8	2	6	0	16名
施 設	0	1	0	0	1名
病 院	2	0	4	0	6名
グループホーム	1	0	0	0	1名
計	11	3	10	0	24名
生活保護受給者(再掲)	(7)	0	(5)	0	(12名)
書類預かり(再掲)	(1)	0	(3)	0	(4件)

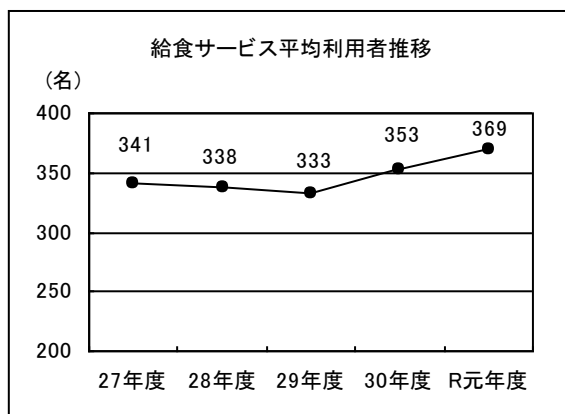
※生活支援員登録者数 6名 ※専門員訪問日数 116日

(4)ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業(市受託事業)

関係するボランティア団体による合同会議を開催し、事業に対する共通理解を図りました。

<※令和2年10月より市において業者委託による高齢者配食サービスを予定>

	開 催	会 場	調 理	配 食	配食数	合 計
下妻	24回 (8月・3月はおにぎり及びレトルト食品の提供)	下妻公民館調理室	下妻つくし会	望会 サークル みんせい	5,012食 (平均209食)	8,847食 (平均369食) 1食単価 352円
東部		大宝公民館調理室	東部つくし会		2,166食 (平均90食)	
千代川		千代川公民館調理室	千代川ボランティア会		1,669食 (平均70食)	



(5) 声の広報配布事業

- ・ 特定録音等郵便物を活用し、視覚障害の方へ情報の提供を行いました。

実利用者	回 数	内 容
5 名	12 回 (月 1 回)	社協広報、広報しもつま、市お知らせ版、 ※「浜木綿朗読の会」の協力により実施

- ・ 交流会を開催しました。

開催日	内 容	対 象	人数
R2. 1 月 31 日	声の広報交流会 日本点字図書館・ふれる美術館	利用者及びボランティア 視覚に障害のある方や家族等	21 名



点字図書館を見学（日本点字図書館）



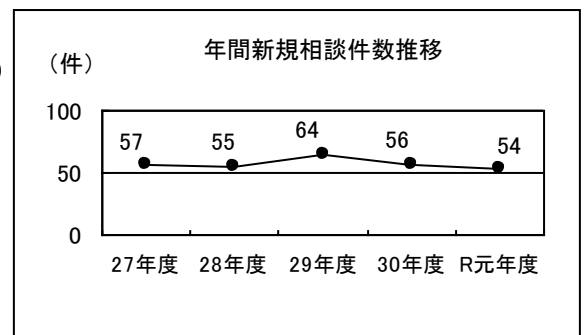
触れることができる展示品（ふれる博物館）

(6) 生活困窮者自立支援事業（市受託事業）

離職者等に対し、住居確保給付金制度（家賃相当分の給付）の活用を含め、ハローワークと連携しながら就職活動の支援を行いました。

- ・ 給付金対象者、定期面談回数 42 件（年間延数）
- ・ 決定者 3 名中 2 名は一般就労につながりました。

年間新規相談件数	54 件
住居確保給付金申請数	3 件
住居確保給付金決定数	3 件



5. 社会参加・交流事業

(1) まちなかサロン事業（市受託事業）

コミュニティーカフェ「ぷらっとほーむ」において、子供から大人まで誰もが気軽に立ち寄れる交流スペースとして、1 階では軽食やドリンクの提供の他、レンタルボックスによる雑貨販売を行いました。2 階では、仲間づくりや健康づくりのための講座を開催し、多世代の交流の場所の提供に努めました。

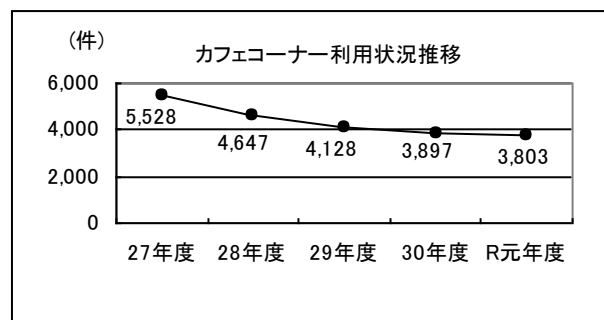
< 1 階スペース >

営業日数	延利用者数	平均利用者数
255 日	3,803 名	14.9 名

開店時間：9：30～16：00

定休日：土曜日・日曜日

※7 月・8 月は夏時間として 17：00
まで営業しました。





1 階スペース



レンタルボックス

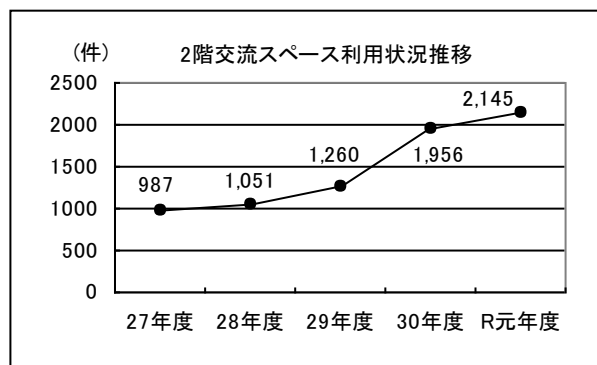
< 2階交流スペース >

子育て世代から高齢者までを対象とした講座を開催しました。

利用（講座）回数	延利用者数
161 回	2,145 名

【定期講座】

- ・シルバーリハビリ体操
- ・スクエアステップ
- ・ベビーマッサージ
- ・健康&美容ヨガ
- ・わくわくひろば
- ・認知症予防音楽ケア体操（市受託事業）
- ・学習支援寺子屋（市受託事業）



※令和 2 年 3 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため定期講座の開催を中止しました



スクエアステップ



ママのためのわくわくひろば

① 認知症予防音楽ケア体操教室（市受託事業）

講座回数	延利用者数	平均利用者数
11 回	102 名	9.2 名
実施日：毎月第 1 火曜日 時 間：10 時 30 分～11 時 30 分 ※体操教室開催に併せ、年 4 回口腔ケア指導を実施しました。		



② 学習支援寺子屋（市受託事業）

- ・毎週月曜日午後 3 時から午後 6 時の時間帯で開催しました。
- ・市内在住、在学の小学校 4 年生から中学 3 年生までを対象とし、8 月は夏休みのため週 3 回開催しました。
- ・学習支援ボランティアとして、新たに元教員や主婦、大学生、高校生の登録がありました。

<開催数 54 回>

利用者	延人数	497 名
	実人数	105 名
	登録者数	40 名

ボランティア	延人数	185 名
	実人数	77 名
	登録者数	12 名



6. 総合福祉的事業

(1) 支部長連絡協議会

支部間の相互の連絡調整を図るため、支部長連絡協議会を設置し、各支部の活性化や地域福祉の推進を目的に情報交換や研修会を行いました。

期日	内 容	会 場	参加人数
5 月 30 日	連絡会議 ・会則の制定について ・年度事業計画について	市役所第 2 庁舎	18 名
7 月 1 日	研修会「災害時における地域の取り組み」 講師：災害救援ボランティア推進委員会 仁藤智治氏	市役所第 2 庁舎	36 名
11 月 6 日	視察研修 情報交換「支部社協の活動について」 北茨城市社会福祉協議会大津支部	五浦観光ホテル 別館 大観荘会議室	18 名

(2) 地域福祉活動事業

- ① 小地域の福祉活動を推進するため、地域住民が主体となる地域福祉活動のきっかけづくりを行い、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを行いました。

社協支部	期 日	会 場	内 容
上妻支部	7 月 28 日(日) 2 月 23 日(日)	上妻市民センター	「第 4・5 回かみつま朝市」 対象：上妻地域住民 参加者：約 740 名
高道祖支部	9 月 8 日(日)	高道祖市民センター	「第 3 回たかさいふれあいの集い」 対象：一人暮らし高齢者 高齢者世帯、老人クラブ 参加者：69 名

②地域においてのサロン事業の推進及び連絡会等の開催を図りました。

＜ふれあいサロン開設状況＞ 概ね 65 歳以上の高齢者対象

サロン名称	地区	会員数	回数	延べ参加人数
砂子いきいきサロン	砂子	12名	10回	61名
小友会	小野子	19名	42回	298名
あおばずくサロン	西町・旭陣屋	26名	21回	321名
坂本いきいきサロン	坂本	10名	10回	80名
いきいきサロンさぬま	長塚	16名	23回	254名
サロン陽だまり	大宝	38名	17回	212名
比毛サロン	比毛	17名	11回	113名
鎌庭西菊寿会	鎌庭西	16名	38回	392名
食と健康サロンin三新	三道地	39名	39回	465名
上宿お楽しみ会	上宿	20名	10回	128名
さくら会（障害者の会）	市内	6名	12回	72名

＜ふれあいいきいきサロン連絡会・研修＞

開 催	内 容
R2. 1月20日	年間活動報告、情報交換 参加者 6 名

③介護予防を目的としたスクエアステップエクササイズを推進し、地域公民館等で開催する教室及び主体的に活動しているボランティア団体の支援を図りました。

場 所	会員数	回数	参加人数（延べ）
ぷらっとほーむ	36 名	21 回	327 名
砂沼荘	64 名	21 回	896 名
千代川公民館	58 名	22 回	724 名
大宝公民館	30 名	11 回	211 名
リフレ こかい	10 名	11 回	78 名
横 根	13 名	22 回	148 名
平川戸	18 名	11 回	144 名

7. 災害・緊急支援事業

＜火災見舞金＞

件 数	金 額
4件	80,000円

＜行路人旅費＞

件 数	金 額	償 還
2件	1,000円	0円

【ボランティアセンター事業】

近年大規模災害が多発していることから、地域や様々な団体の集まりにおいて災害ボランティアセンターの周知に努め、重点目標となっていた『災害ボランティアセンター設置マニュアル』を作成し、職員間の意識の確立を図りました。また、福祉教育の一環として、学校やボランティア団体を対象に水害から身を守るマイタイムライン作成の研修会を開催しました。



マイタイムライン作成研修



災害ボランティアセンター設置マニュアル

1. 相談・登録・紹介

①ボランティアの状況

種 別		団体数	会員数
登 録	個人	—	56名
	団体	26団体	675名
把握（届出）団体		10団体	1,019名
計		36団体	1,750名

※前年度 団体数計 34 団体
会員数計 1,778 名

②ボランティアの相談・登録・紹介

内 容	件数
ボランティア活動希望	7件
ボランティア活動依頼	36件
講師・指導者の紹介	1件
福祉教育支援・他	40件
活動者相談・情報提供	13件
保険・物品・その他	18件
計	115件

③ボランティア保険加入状況

	加入者数	助成額
登録団体・個人 加入者	552名	110,400円
把握団体・個人 加入者	1,194名	—
計	1,746名	110,440円

2. 広報・啓発

- ・ボランティア、福祉教育の周知啓発を目的に、イオンモール下妻において夏休み企画を開催しました。
- ・ノベルティ作成や、広報紙等を通じ、ボランティアセンターをPRしました。
- ・イベントや地域の集まりの場において災害ボランティアセンターのPRを行いました。

開催	内 容	対 象	参加
4月11日	災害VC・相互援助事業について周知	下妻市グランドゴルフ会員	106名
6月23日	下妻市防災訓練 災害VCについて周知	東部中学校区市民及び市職員	350名
7月31日	千代川中学校防災教室・災害VC周知	1学年生徒	85名
9月6日	災害ボランティアセンターについて周知	民生委員児童委員連絡会	82名
10月20日	砂沼フレンドリーフェスティバル 災害VC周知	一般	100名
10月27日	防災訓練（豊加美小）災害VC周知	豊加美地区市民	85名
11月1日	災害VC・相互援助事業について周知	宗健クラブ（高齢者サロン）	25名
11月22日	東部中学校防災教室・災害VCに周知	2学年生徒	123名

3. 参加・育成

(1) ボランティア養成事業

共に生きる力を育む福祉教育の一環として、若年層を対象にしている「夏休みちょこボラ」企画を今年度も開催しました。

「手話」に関心のある市民を対象に、年4回二部構成で手話体験教室を開催しました。

開催	講 座 名	場 所	対 象	人数
8月20日	夏休みちょこボラ企画 みんなの力をあわせて点字で絵本をつくろう	イオンモール 下妻	中・高校生 一般	73名
7月30日～ 年4回	手話体験教室（昼の部） 講師：下妻市聴覚障害者協会	下妻公民館	一般	10名
9月5日～ 年4回	手話体験教室（夜の部） 講師：下妻市聴覚障害者協会	千代川公民館	一般	4名
R2. 3月14日	災害ボランティア研修 講師：県社協防災アドバイザー 米澤智秀	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

(2) ボランティア活動助成事業

< ボランティア活動助成 >

申請者	助成件数	助成額
サークル	13件	385,000円
学 校	12校	454,000円
ボ連協	1団体	50,000円
計	26件	889,000円

※下妻ボランティア連絡協議会（17サークル加入）

(3) 福祉教育支援事業

東部中学校では災害救援ボランティア推進委員会、防災教育普及協会より講師を招き、『経験したことのない大雨 その時どうする?』というテーマに基づき、防災の重要性を学びました。

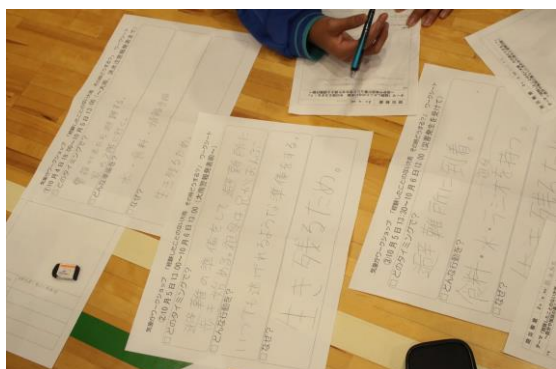
千代川中学校においては、下妻市のハザードマップを基に水害から身を守るためのマイトimelineを作成しました。

3回目を迎える「夏休みちょこボラ企画」を今年度も開催し、視覚障害者の理解促進および障害者の社会参加を図りました。

また、参加者代表として下妻中と東部中の生徒と保護者及び、ボランティア団体「点訳サークルぽちぽち」の方々が茨城県立盲学校へ訪問し、点訳した作品を寄贈し交流を図りました。

【市内全校（小学校 9 校、中学校 3 校）で実施】

種別	アイマスク	手話	点字	シニア	車いす	盲導犬	昔語り	絵手紙	講話	その他	計
実施時間	6	9	10	9	4	3	5	10	5	9	70 時間
体験者数	157	249	309	261	63	145	256	186	127	336	2,089 名
V協力延数	6	48	38	31	13	3	4	18	—	27	188 名



防災学習：東部中学校



茨城県立盲学校訪問

(4) 善意銀行

預託金	使途内容	件数	金額
寄付金	地域福祉のために	31件	615,742円
※ 上記金額の内、指定寄付として、母親クラブへ75,000円、 ガールスカウト茨城第42団へ75,000円、計150,000円を配分しました			

種類	使途内容	預託件数	数量
古切手	日本国際ボランティアセンター(JVC)へ寄付し、カンボジアでの支援活動資金として役立てられます	156件	81,125枚
使用済みプリカ		17件	513枚
書き損じハガキ	官製ハガキに交換しひとり暮らし高齢者へ絵手紙を届けます	24件	762枚
預託品	必要な方に(未使用タオル、大人用紙おむつ、他)	46件	



古切手



書き損じハガキ

4. ボランティアの連携・交流

地域における健康づくりの担い手であるスクエアステップ指導員の指導力向上と、スクエアステップの更なる普及を目的に講座を開催しました。

<研修・交流会>

開催	講座名	内容	参加
4月20日	認知症サポーター養成講座	講師：下妻市地域包括支援センター 対象：下妻ボランティア連絡協議会員 会場：千代川公民館	106名
7月25日	スクエアステップ交流会	対象：市内スクエアステップ教室参加者 会場：千代川公民館 共催：下妻スクエアステップの会	64名
10月14日	交流会 砂沼を歩こう会	対象：下妻ボランティア連絡協議会員 会場：砂沼および広域公園 主催：下妻ボランティア連絡協議会	162名
12月6日	スクエアステップ スキルアップ講座	講師：筑波大学 准教授 大蔵倫博 対象：市内で活動している指導員等 会場：千代川公民館	35名
R2. 1月28日	下妻市の防災について マイタイムライン作成講座	講師：市消防交通課職員・社協職員 対象：千代川ボランティア会 会場：千代川公民館	48名
2月13日	相互援助事業と合同交流会 (あおぞら・ファミサポ)	音楽＋体操⇒☆脳の活性化☆ 認知症予防音楽ケア体操指導員 須藤純子:活動発表 対象：個人ボランティア・協力会員 会場：福祉センター 砂沼荘	24名



スクエアステップスキルアップ研修



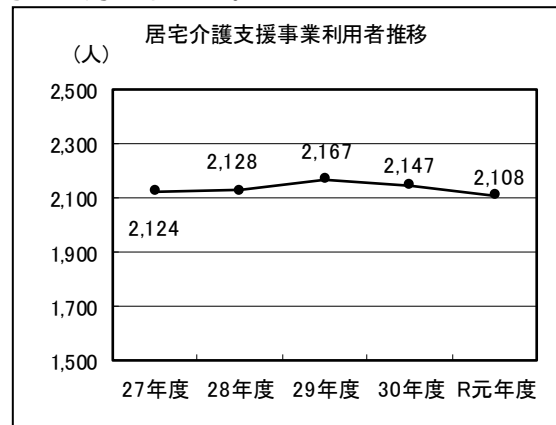
個人ボランティア・協力会員合同交流会

【介護保険等事業】

1. 居宅介護支援事業

- 内部研修や事例検討を定期的に行い資質向上に努めました。

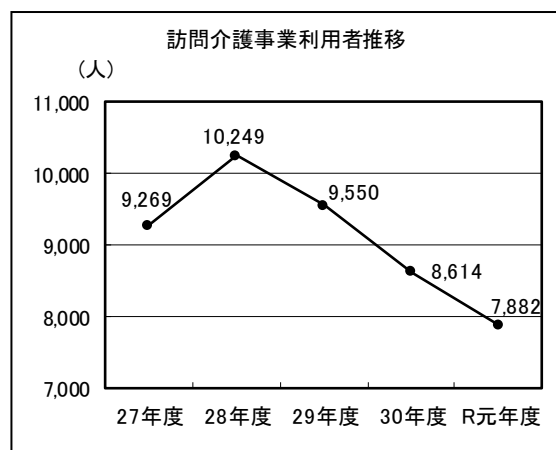
区分	延べ利用者
要支援 1	84 名
要支援 2	135 名
要介護 1	582 名
要介護 2	615 名
要介護 3	344 名
要介護 4	189 名
要介護 5	159 名
計	2,108 名



2. 訪問介護事業

- 人員不足のため需要に対する活動ができず実績は低下しました。

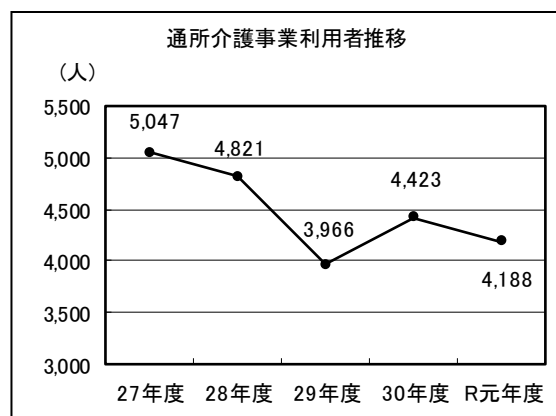
区分	延べ利用者
要支援 1	429 名
要支援 2	363 名
要介護 1	1,185 名
要介護 2	2,743 名
要介護 3	538 名
要介護 4	1,125 名
要介護 5	1,499 名
計	7,882 名



3. 通所介護事業

- 事業指定変更のための取り組みを行ないました。
- 安全快適に入浴していただくため特殊浴槽の入れ替えを行いました。

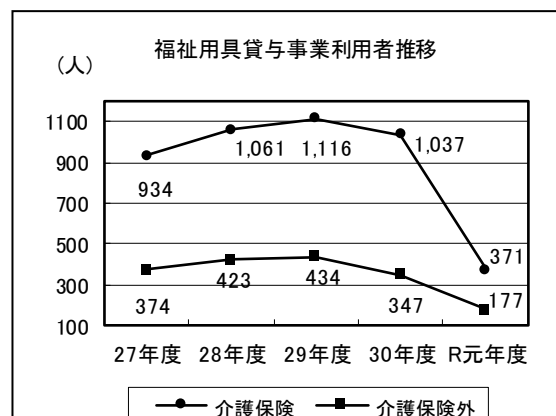
区分	延べ利用者
要支援 1	44 名
要支援 2	58 名
要介護 1	963 名
要介護 2	1,589 名
要介護 3	627 名
要介護 4	701 名
要介護 5	206 名
計	4,188 名



4. 福祉用具貸与事業

- ・利用者への説明および業務引き継ぎを行い事業を終了しました。

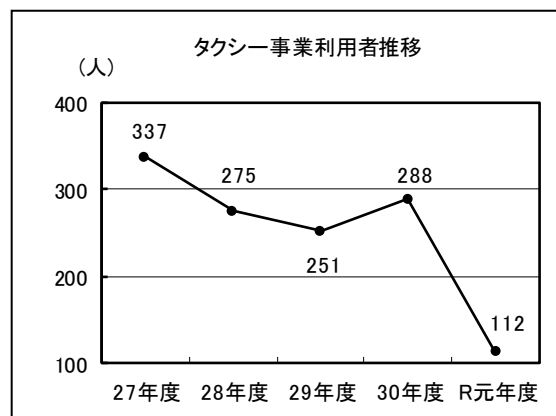
区分	延べ利用者
要支援 1	6 名
要支援 2	22 名
要介護 1	55 名
要介護 2	105 名
要介護 3	77 名
要介護 4	52 名
要介護 5	54 名
計	371 名



5. 福祉タクシー事業

- ・利用者への説明および業務引き継ぎを行い事業を終了しました。

実利用者	延べ利用者	移送回数
72 名	112 名	112 回

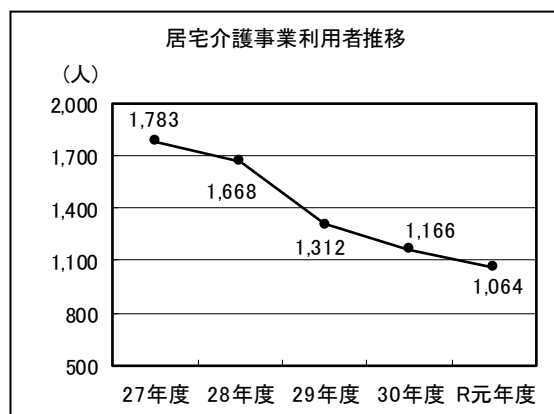


【障害者総合支援事業】

1. 居宅介護事業

- ・人員不足のため需要に対する活動ができず実績は低下しました。

区分	延べ利用者
区分 1	0 名
区分 2	146 名
区分 3	36 名
区分 4	497 名
区分 5	0 名
区分 6	385 名
児 童	0 名
計	1,064 名



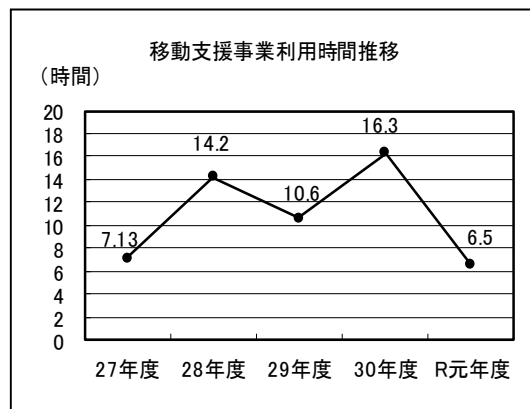
2. 行動援護事業・重度訪問介護事業

- ・両事業とも対象となるケースがなく、実績はありませんでした。

3. 移動支援事業

- ・買い物や余暇活動など、社会参加に必要な外出時の支援を行いました。

利用者数	利用回数	延べ利用時間
3名	7回	6.5 時間

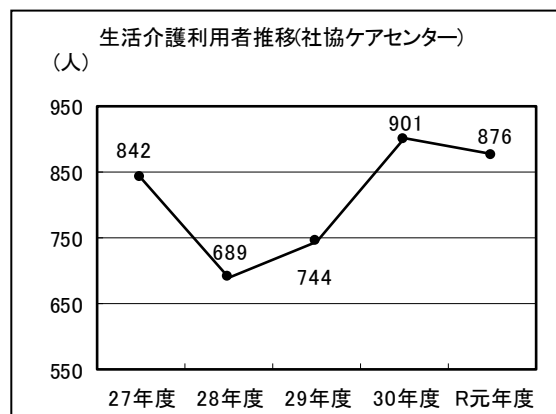


4. 生活介護事業

- ・特殊浴槽を希望される方を中心にサービスを提供しました。(社協ケアセンター)
- ・退所者は2名ありました。新規利用者1名(ひばりの)

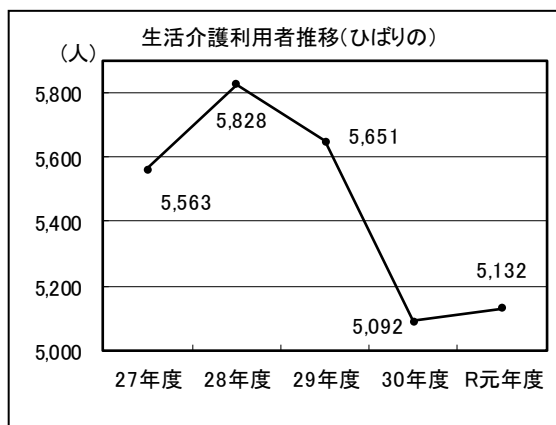
<社協ケアセンター>

区分	延べ利用者
区分 1	0名
区分 2	0名
区分 3	203名
区分 4	100名
区分 5	255名
区分 6	318名
計	876名



<ひばりの>

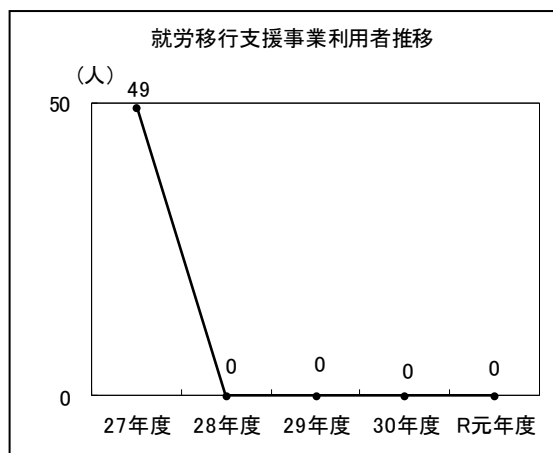
区分	延べ利用者
区分 1	0名
区分 2	0名
区分 3	218名
区分 4	2,023名
区分 5	1,391名
区分 6	1,500名
計	5,132名



5. 就労移行支援事業

就労移行支援利用実績は、ありませんでした。

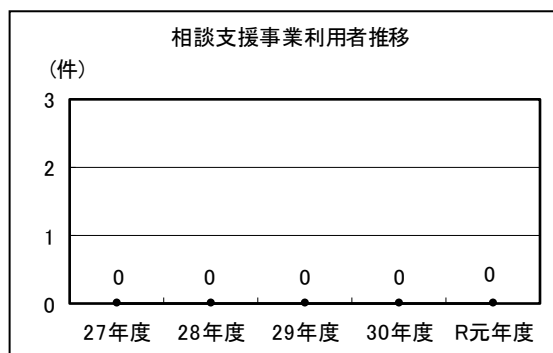
実利用者	延べ利用者
0名	0名



6. 相談支援事業

対象となるケースがなかったため、実績がありませんでした。

相談利用者	0名
-------	----



7. 障害者日中一時支援事業

特別支援学校等の長期休暇期間及び休日等に一時的預かりの実績はありませんでした。

利用者数	延べ利用者数
0名	0名

